

平成27年/2015

No.25

野口遵顕彰会

野口 遵

顕彰会だより



ご あ い さ つ

野口遵顕彰会

会長 清 本 英 男

初夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は野口遵顕彰会に対しましてご高配・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

野口遵顕彰会は設立して15年になり、これまで各事業とも順調に進めることができました。また、事業活動を通して存在が広く認知されてきましたが、これもひとえに賛助会員の皆様、関係各位の皆様の支援の賜と心からお礼申し上げます。

さて、本年度の事業を別紙のとおり計画しています。その中で「のべおか新興の母 野口遵」縮刷版（冊子）の配布は、延岡・高千穂・日之影・門川の中学校26校の2年生全員に、平成17年から10年間で合わせて18,800冊に達しました。これを区切りに終了することとし、新たに今年度から、この冊子の内容を読みやすく分かりやすいように“マンガ風”に再編集したものを、延岡市内の小学校27校の4年生全員に配付いたします。

一方、『ジュニア科学者の翼』が15回を数え派遣研修生が173名に達しますので、これらの皆さんに案内して「派遣研修生の集い」を計画したいと考えています。

『野口賞』授与事業、「ジュニア科学スクール」、「野口遵翁とカザレー博士」顕彰祭も引き続き行ってまいります。

野口遵顕彰会は、次なる20周年を目指して事業の一層の充実に努めてまいります。

今後とも、皆様の変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成27年6月

## 副読本マンガ版の配付事業

### 《「のべおか新興の母 野口 遵」》

平成17年より、宮崎県北の中学校26校の2年生全員に配付していました中学校福読本「のべおか新興の母 野口遵」（冊子）は昨年10回に達し、これまでに合わせて18,800冊を配付したことを区切りに終了することにしました。

今年度から新たに延岡市内の小学校27校の4年生を対象に、この冊子を分かりやすく親しみやすいようにマンガ風に再編集したものを全員（約1,200名）に配付します。

これは、延岡市教育委員会が3・4年生に配付している副読本「わたしたちの郷土延岡市」の中に、“延岡にかかわる偉人”の一人として野口遵翁が取り上げられています。小学生の皆さんが学習する際に役に立つようにとの思いを込めて配布するものです。野口遵翁の科学者として、また、世界的な事業家としての業績や延岡市の発展に多大な功績を残したことなどを、多くの小学生のみなさんにしっかり読んでもらって理解してもらえればと思います



＜事業費 67万円＞

## 青少年科学技術研修派遣事業

### 《第15回『ジュニア科学者の翼』》



毎年夏休み期間中に3泊4日の日程で、中学生2年生12名を関東地区にある科学館、研究所に派遣していますが、今年も7月28日（火）から7月31日（金）に東芝未来科学館、野口研究所、科学技術館および日本科学未来館に派遣して研修します。これは、21世紀の新しい産業社会の狙い手となる中学生の皆さんに科学技術への関心を高めてもらい、将来活躍する人材への成長を期待して派遣しているもので、文部科学省からも青少年の科学に対する啓発に寄与している

旨高い評価を得ています。

派遣生徒は、各中学校からの推薦を得て6月末までに12名を選考・決定します。また、この中から優秀な者1名を選考して、野口研究所から「学修奨励金」が高校入学時から3年間、毎年10万円が授与されます。

＜事業費 160万円＞

## 第15回『野口賞』授与事業

宮崎県内を拠点に独自の事業拡大、研究開発、技術開発を行い、顕著な業績を上げた企業や個人を募集・選考して賞状と賞金を授与していますが、本年度も広く募集します。そして、厳正な審査を行って『野口賞』を決定し、『野口賞』には賞金100万円、『野口賞』には該当しないが優秀なものに「奨励賞」（賞金50万円）を授与します。これまでに『野口賞』（賞金100万円）を2名の方々が、また、「奨励賞」を13グループ（企業または団体）の皆さんが受賞しています。「奨励賞」を受賞されました皆さんは『野口賞』



（賞金100万円）に再応募することもできます。奮って皆さんのご応募をお願いいたします。

＜事業費 170万円＞

◆応募案内	6月中旬
◆応募締切	7月末
◆授賞者の決定・発表	10月
◆授賞式	11月中旬

## 第7回「野口遵翁とカザレー博士」顕彰祭（未来に語り継ぐ会）

野口遵翁は大正12年（1923年）、当時鉄道も通っていなかった延岡の地に20世紀をリードする化学工場の建設を開始して、現在の工業都市「延岡」の基礎を築きました。また、カザレー博士はこのアンモニア合成法の発明者で運転開始に伴いイタリアから来延・滞在して直接指導にあたり、日本で初めての合成アンモニアの誕生に尽くされました。この功績を広く後世に伝えるためにこの顕彰を、アンモニアが誕生した10月5日16時30分の記念すべき日時に毎年実施していますが、今年も実施します。



旭化成向陽クラブ前にある銅像前で参加者全員の献花の後、旭化成の工場見学、懇親会などを計画しています。

＜事業費 10万円＞

## 『ジュニア科学スクール』事業



良い機会となっています。

この事業は、小学校高学年（５・６年生）を対象に、「科学」に一層関心を高め学習する機会として各学校を訪問して実施していますが、“実験”とそのしくみ等を楽しく学習できる内容で、今年度は１０回程度計画したいと考えています。ゲーム機の普及でゲームに熱中する子供が多い中で、組立てや実験を通して科学技術への関心を高める

<事業費 ５０万円>

## 『ジュニア科学者の翼』派遣研修生の集い！！



青少年の科学技術研修派遣事業『ジュニア科学者の翼』が今年度で１５回になりますが、これまでの派遣研修生（１７３名）および引率の先生（１３名）の皆さんに案内して「研修の成果がその後の進路や考えなどにどう生かされているか・・・」を確認するとともに、今後のこの事業の一層の充実・発展に生かす。

そして、それぞれの回のメンバーが久しぶりに顔をあわせて、お互いの友情を深める機会として計画します。

<事業費 ３２万円>



## “野口遵翁感謝の集い”（仮称）協賛

延岡市で社、旭化成が創業３０周年に延岡市に寄贈した「野口記念館」の寄贈６０周年を記念して、野口遵翁が生誕した７月２６日（日）に記念式典や講演会等を計画していますが、これに協賛します。

<事業費 １０万円>



## 平成27年度 役員

名誉顧問	宮崎県知事	河野俊嗣
名誉会長	延岡市長	首藤正治
顧問	高千穂町長	内倉信吾
	日之影町長	佐藤貢
	延岡市教育長	町田訓久
	九州保健福祉大学 学長	迫田隅男
	旭化成株式会社 常務執行役員・延岡支社長	山添勝彦
	旭有機材工業株式会社 相談役	佐次洋一
	西松建設株式会社 執行役員・九州支社長	宮崎文秀
相談役	宮崎日日新聞社 延岡支社長	末崎和彦
	夕刊デイリー新聞社 社長	佐藤公昭
会長	延岡商工会議所 会頭	清本英男
副会長	旭化成株式会社 延岡総務部長	真野勝文
幹事長	元旭化成株式会社 延岡総務部 課長	生田邦昭
常任理事	内藤家顕彰会 会長	大崎清
	前延岡市議会 議長	稲田和利
	宮崎県工業会県北地区部会 副会長	吉玉典生
	旭化成協力会 会長	池上武博(新任)
	旭化成延岡OB会 会長	高橋忠彦
理事	延岡異業種交流プラザ 代表幹事	山本俊幸
	株式会社 興電舎 社長	甲斐稔康
	株式会社 三井 社長	永友隆
	センコー株式会社 執行役員・延岡支店長	是沢可人
	延岡商工会議所 専務理事	黒木清
	延岡市商工観光部長	野々下博司
	延岡市教育委員会 教育部長	穴井誠二(新任)
	西松建設株式会社 延岡出張所長	沼義光
	清本鐵工株式会社 参与	福島秀幸
	旭有機材工業株式会社	
	執行役員・管材製造所長	原田徳房
	延岡市商店会連合会 会長	松尾光純
	旭化成愛宕地区工場OB会 会長	佐藤賢司
	旭化成恒富地区工場OB会 会長	三輪洲弘
	旭化成労働組合 延岡支部長	田之上辰己(新任)
監査役	延岡信用金庫 理事長	金丸恵一
	木山会計事務所長 (税理士)	木山誠

## ホームページの更新について（お知らせ）

このたびホームページを更新しました。事業の実施状況や“最新情報”など、そして「のべおか新興の母 野口遵」縮刷版の内容も追加して掲載しています。

どうぞアクセスしてみてください。

＜ホームページアドレス＞ <http://www.wainet.ne.jp/~noguti-k>



## ご意見・ご提案について（お願い）

野口顕彰会活動や取組み事業に対する忌憚のないご意見・ご提案をお聞かせください。事業計画や活動に生かしていきたいと思えます。下記事務局までお電話、あるいはFAXにてお気軽にお寄せください。よろしく願いいたします。

## 「賛助会員」募集について（お願い）

野口顕彰会では「賛助会員」を常時募集しています。当顕彰会の趣旨・目的にご賛同くださる皆様のご入会とご紹介をよろしく願いいたします。

賛助会費は、

（法人）1口 1万円／年間 ; （個人）1口 1,000円／年間

※1口以上何口でも結構です。

### ●連絡先

## 野口 遵 顕彰会 事務局

〒882-0824

宮崎県延岡市中央通り3-5-1（延岡商工会議所内）

TEL (0982) 33-6666

FAX (0982) 33-6682

